

# ポイント

## 消費税は上げない・国債は発行しない、残る財源は？

消費税に関しては方針のブレがあるので[専門項参照](#)  
実際は大幅増税し財源化する可能性あり

コストがかからないボランティアが中心で頑張れる社会（???)

無駄遣いを省く（必要な財源と省ける金額が全く不一致）

埋蔵金利用 [この重要な問題は専門項で](#)

研究費への課税（産業の根幹に対する締め付け）

相続税の増税（相続は認めない=共産主義国家そのものです）

法人税の増税（会社が国外に逃げる）

富裕層の増税（この人たちが金を使わないと、景気は良くならない）

資産課税（マイナス金利）

最悪最後の選択は紙幣大量印刷でのインフレ

無駄遣いを省く民主党の「緊縮財政」=成長経済が求められる不況化、世界の先進国で今こんな方針をとる国はない。  
また民主党が槍玉に挙げている八ツ場ダムは建設が7割まで進んでおりこれをいまから白紙に戻すというのはそれこそ無駄遣い、  
国立メディア芸術総合センターを槍玉にあげ補正予算打ち切りを唱えるが、補正予算にはインフルエンザ対策、景気対策、大学への  
助成金等さまざまな要素が組み込まれており芸術センターはそのごく一部。

「CHANGE!」の印象を作るための現実を考えない理想論です。

## 民主党顧問「財源はそこまで触れなくていいんだ、どうにかなるしどうにもならなかったならごめんなさいと言えればいい」

当の抵抗がある」という声  
が少なくない。

1・3兆円を捻出すると  
している「公共事業の半減」  
には、地元自治体の強い反  
対が予想される。目玉政策  
の子ども手当を実現するた  
め、これまで子育て支援の  
役割を担っていた所得控除  
を見直すことにしている  
が、子どものいない世帯に

「財源にはそこまで触れ  
なくていいんだ。どうにか  
なるし、どうにもならなか  
ったら、ごめんなさいと言  
えればいいじゃないか」

だ」という楽観論が根強し  
7日の常任幹事会。大蔵  
省OBで蔵相を務めた藤井  
裕久最高顧問は、財源を論  
じる若手議員にこう語りか  
けたという。

BN)を付記しました。書店へのご注文にご利用ください。

緊急出版!  
重







